

県民の友

発行/和歌山県 知事公室 広報公聴課 〒640 和歌山市小松原通1の1 0734(32)4111

8月号
55年



きらめく海、山、川。

かよう心を大切に。

より住みよい郷土を

みんなの手で——。



野口町を中心とした伊都地方は、バイル織物、シールメリヤスなど特殊織物の産地。国内シェア九十五パーセントで日本一の生産額を誇るが、ご多分に漏れずきびしい試練が続いている。

そんな中で、若いエネルギーを結集してなんとか活路開拓を——と取り組んでいる青年グループがある。

着実に伸びる芽

月一回の集りは経営上、技術上の問題点を討論しあつたり、講師を招いて指導を受け

石油ショック、円高不況で、ご多分に漏れずきびしい試練が続いている。

石油ショックを契機に「一

世たちでつくっている紀州織維工業協同組合青年部会（会長・井勝照之氏、会員・三十八人）である。

石油ショックを契機に「一國一城の主」的な経営感覚ではめまぐるしく変化する時代に対応して行けない——そんな危機感が連帶意識を盛り上げ、昭和五十二年三月に結成された。

紀ノ川上流、高野山麓の高野口町を中心とした伊都地方は、バイル織物、シールメリヤスなど特殊織物の産地。

このグループは、経営者二世たちでつくっている紀州織維工業協同組合青年部会（会長・井勝照之氏、会員・三十八人）である。

まだ力不足で、たいし

た活動はできていません」と井勝さんは謙そんするが、平均年令三十二歳の若さと、情熱が活動を次第に活発にしてい

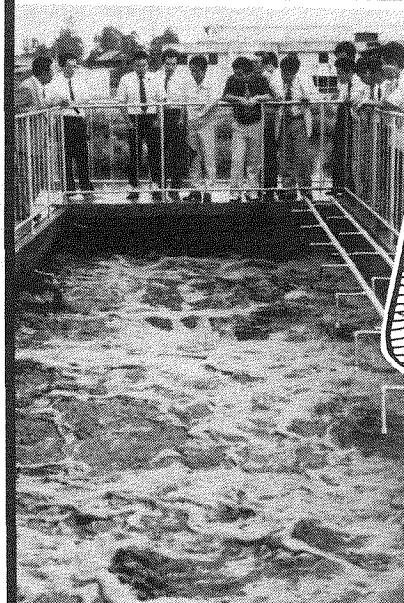
たり、他産地の視察もしている。

この業界でも高度成長期の時代は過ぎた。

消費者の間ではファッショ

ン指向が高まり、製品の多様化、高級化が求められている。

また、韓国、台湾、香港といつた海外産地の急追、新鋭機の普及による新興産地の出現がある。



▲工場廃水の処理施設を視察
(こし7月、福井県で)

▲製品を前に、研究に余念のない会員たち

地場産業の明目をひらく 危機に立ち向かう 若者たち

●産地中小企業対策臨時措置法

産地を形成している中小企業で、円高や原材料確保難により、困難な状況にあるものに対し、合理化や活路開拓を促進する法律。昨年7月に制定された。

特定業種として指定を受けると、産地は自身で振興計画を立て、新商品開発能力の育成や販路開拓、人材養成のための事業を行う。行政が一定の方針を示してそれに合った方向に進もうとするものに対して援助していく今までの形から一步進んで、個性ある産地づくりのために、活路開拓方針は産地が立て、それを援助する形へ移行したもの。従って産地の自助努力が強く要求される。

本県では特殊織物に続き、今年度はメリヤス、建具、プラスチック製ボタン、縫製が指定を受け、来年度も数業種指定される見通し。

昨年、ここの特殊織物業は産地中小企業対策臨時措置法の適用を受けた。振興計画もでき、新商品、新技術の研究開発、需要の開拓、設備の近代化、人材の養成などに着手しようとしている。その中でも青年部会の果たす役割は大きく、その活躍に地元の期待も高まっている。

※特殊織物 布面に繊維が密生しているもので、用途はカーペット、スリッパ、毛布、コートなど幅広い。高野口町一帯には約六百五十の工場があり、年産額は約五百億円

知識集約型への脱皮、つまり、経営者が新しい感覚と協調性をもち、お互いの長所、特徴をより伸ばしていくことめざしているものだ。

業の力だけでは限界があり、産地の力を結集せねばならない。これに対応するには、一企業の力だけでは限界があり、産地の力を結集せねばならない。

これに対するには、一企業の力だけでは限界があり、産地の力を結集せねばならない。これが、今、青年部会の特徴をより伸ばしていくことめざしているものだ。

高まる地元の期待

郷土発展のかなめ

県内地場産業には、織維関係、木材関係、機械、皮革、化学、漆器、和雑貨など本県の歴史的、自然的条件から生まれた各種産業がある。これらは、県民の所得向上、雇用機会の確保、地域文化の形成といった大きな役割を持つている。

地方の時代といわれる八十年代、「活力あふれるるしさとづくり」は県政の柱であり、その実現のためにも地場産業の発展は必要不可欠である。

県の対策も多岐にわたっている。例えば、体質強化資金や経営安定資金など各種の融資制度、工業試験場や漆器試験場での技術開発と普及、中小企業総合指導所での経営指導や新製品開発のための異業種間の交流促進などがある。そのほか、中小企業振興公社で設備貸与や下請け業者への仕事のあつせんをしている。

今後これら施策の充実とともに、産地中小企業対策臨時措置法の指定を受けられるよう業界内部の体制づくりを推進していかねばならない。

また新しい対策として、個性ある和歌山県の産業構造をつくりあげるため、「産業構成長期ビジョン」の策定を急

需要の減退、原材料の値上がり、発展途上国追い上げなど中小企業をとりまく経営環境はきわめて厳しく、本県地場産業もここ数年、停滞しているのが現状である。これを克服するには、行政の手立てが重要なことは言うまでもないが、究極的には、企業、業界の自助努力に待たねばならない。新製品、新技術の開発によって競争力をつけること、製品の高級化などを消费者ニーズに対応できる体制づくり、あるいは新分野への進出など積極的な経営意識が今、本県地場産業に期待され



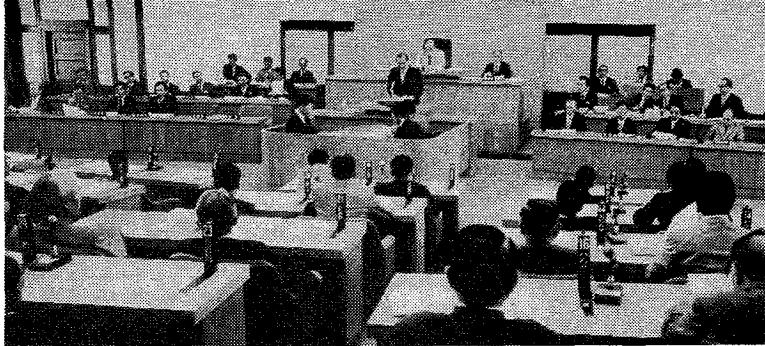
特殊織物の産地、高野口町



新副議長
浦 武 雄

このたび、私こと県議会副議長に就任いたしました。
県政まことに多端の折柄、
その職責の重さを痛感いた
しております。

もとより微力ではございま
すが、議長を補佐し、県議会
の円滑な運営をはかり、県政
発展のためいざさかでも寄与
してまいりたい所存でござい
ますので、今後とも一層のご
指導とご協力を賜りますよう
お願い申し上げござつて
いたします。



6月定期県議会は6月30日から7月21日まで22日間にわたり開かれました。

トルコ風呂設置区域規制を強化 常任委員長等改選

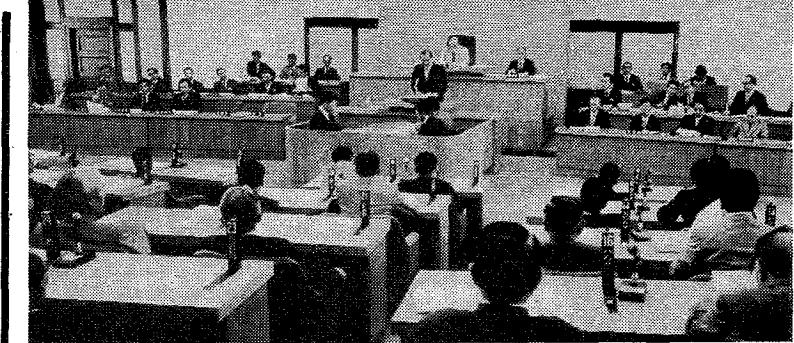
県議会だより

常任委員会	
◎委員長○副委員長	実豊一雄 幸一夫 博弘 実雄 弥保男 嘉
総務委員会(定数8人)	木田川谷 形沢 辺
◎平富 ○富前	木田島西 本口 村
鍋中山 浜中	厚生委員会(定数7人)
◎尾崎 ○森浦	木岡 福岡 木岡
経済警察委員会(定数8人)	本木下本 秀孝
◎町西 ○西門	田本野 脇田澤
橋宗門長藤	農林委員会(定数8人)
○山崎 二植	上野山 池田
岸馬田 北	建設委員会(定数8人)
○貴志	○貴志

交通対策特別委員会 (定数8人)	
◎田中実三郎	男藏三久 雄猛 黙
○上野山 決保浩	繁 増 隆雄
木本田 長増	本木田 長 増
岡西前宗門長	隆矩 正好嘉
過疎対策委員会 (定数8人)	科田野 江田 本口 林
◎中浜橋 薫妙大平小	木村口 本科 中江 越林

文教委員会(定数8人)	
◎鈴古下中山中渡	行一進 清一 弘哉郎
木田川谷形沢辺	俊新舞泰繁
木本田脇田	隆矩 正好嘉
岡西前宗門長	義正康孝史
過疎対策委員会 (定数8人)	科田野 江田 本口 林
◎中浜橋 薫妙大平小	木村口 本科 中江 越林

特別委員会	
◎委員長○副委員長	実豊一雄 幸一夫 博弘 実雄 弥保男 嘉
同和対策特別委員会 (定数8人)	木田川谷形沢辺
関西国際空港特別委員会 (定数8人)	木本田 脇田
医大再開発特別委員会 (定数8人)	木村口 本科 中江 越林
公害対策特別委員会 (定数7人)	木村口 本科 中江 越林
○上野山 池田	木村口 本科 中江 越林
○山崎 二植	木村口 本科 中江 越林
○貴志	木村口 本科 中江 越林



当局提案のいわゆるトルコ風呂の営業規制の強化や海水浴場のサーフィン規制などの条例11件と総選挙費用2億5千余万円の補正予算などの知事専決処分報告9件、監査委員3人の選任同意案件をそれぞれ原案どおり可決、承認し、障害者対策などの意見書、決議3件を可決、副議長、常任、特別の正副委員長などの役員改選も行われました。

本会議での主な論議は次のとおり。

本県経済の基盤確立と地場産業の将来展望について

○住友金属埋立事業の地元発注により県経済に大きな景気刺激を与えるものと思われるがその実現についてどう対処する考え方。

○埋立による環境改善の目標年次はいつ頃と見込まれているのか。

○国際障害者年を迎える諸準備は取り進められているのか。國から明確な指示がまだ

後八年、その後施設の移転整備に一年、さらに跡地利用施設の完成に一年を要するので環境改善の目標年次は工事に着手して十年後の昭和六十五年以降と見込まれる。

○國は国際障害者年推進本部の設置期間を二年限りとするようであるが国際障害者年国際障害者年推進本部を設置して準備を取り進める考えである。

△経済界は関西国際空港の建設は強力な関西経済浮揚の一因になると期待、近く工法も決定し、周辺地域整備の論議も一層高まるものと思われる。知事の積極的な取組みを期待したい。

△県政の重点課題となつて関西国際空港問題については只今のところ事務当局で鋭意検討中であり事態を見極めながら対処していくべき。

△県経済力の向上のため御坊火力、住友金属埋立など大型プロジェクトの始動を評価する。引き続き景気浮揚策として企業誘致のための工業用地を先行造成するなどの考えはないのか。

△企業誘致の実現には工業用地の先行造成が是非必要と考えているがこの先行造成にはある程度の危険負担が伴うのでその適地性や経済見通し地元市町村の意向などを見極めながら決断していくべき。

△長期ビジョンとして産地の特性を生かした活路を開拓し、特徴化、技術開発に加え、地場産業のバタリティーやによって八〇年代を生き抜くよう県としても一層の努力を払いたい。

△埋立計画によると高転炉滓処理場の移転は埋立工事着手後四年、ヤードの一部移転、コーケス工場の一基、焼結工場に至る延長九キロメートル、面積八十ヘクタールが予定されている。

○脱硫、脱硝など住工分離、公害発生源対策の年次計画は、はつきりしないがどのような見通しか。

△埋立計画によると高転炉滓処理場の移転は埋立工事着手後四年、ヤードの一部移転、コーケス工場の一基、焼結工場の移転を減反奨励金方式などで推進するよう全般的に準備を取り進められる。また、内行動計画を十ヶ年計画として策定するよう政府に働きかけられたい。

○国際障害者年行動十ヶ年計画については国の計画の推移をみながら対処していくべき。

みかん減反の推進を強調

○昨年の価格暴落によるみかん農家の窮状が強く訴えられん農家の窮状が強く訴えられ価格安定のための長期的な需給調整と生産調整対策や晚漬輸入の影響等が質問された。

△みかんの価格安定のため长期的な需給見通しに即した生産調整については全国で加工用原料柑の価格保証対象数量を四万トンに増量した。生産調整については全国で五十四年当初一五万ヘクタールの栽培面積を五十六年末に三万二千ヘクタールにする改種転換を進めている。なお需要量三五四万トン面積一二万ヘクタールが適正とみてなお一万二千ヘクタールの転換が必要と見込まれている。

△晩柑類の需給は、本年は全国で六六万トン本県は一五万

トーンでほぼ均衡するが六十五万には一〇八万トンが見込まれこのうち八朔は二四万トンで全国的に抑制の要請が必要。五十四年度のオレンジ輸入は五万四千トン、果汁は四千トンで影響は少なかつた。

トーンで影響は少なかつた。

ト

関西国際空港

3

環境影響問題



空港計画案、環境影響評価案を作成中であるが今回環境影響調査についてまとめてみたい。

新空港の設置に伴つて周辺の環境に最も影響を与えると思われるは航空機による騒音である。

将来、新空港に発着する航空機はすべてジェット機になることが想定され、騒音についての予測調査は環境影響調査の中でも特に重要である。

国は航空機騒音が周辺地域にどのように伝わるかを予測するため航空機を想定コースに沿つて飛行させ騒音などの測定調査を行っている(実機飛行調査)。県においても加工地域における航空機騒音の測定調査を行っている(実機飛行調査)。県においても加工地域における航空機騒音の測定調査を行っている(実機飛行調査)。

関西国際空港を沿岸5キロメートルの海上につくる計画は将来にわたつて航空機による騒音等の公害問題を避けるために考え出されたものである。

環境の保全に留意しつつ周辺地域を空港の建設とあわせて適切に整備すれば両者の調和ある発展は可能となるとの判断によるものである。

この連載の第一回でも述べたとおり、国は昭和五十二年度から自然条件調査、社会条件調査、空港条件調査、環境影響調査などを実施し、現在

私たちのふるさとには、日々のくらしの中から生みだされ、祖先から受け継がれてきたすぐれた民工芸品(和紙・玩具・民芸びな・かご・漆器・備長炭など)があります。県

観光課では、こうした民工芸品を觀光に生かすためその作業場を一般の方々に公開したり、自分で作つてもらつたりする「参加する觀光」を考えたり、觀光ガイドブック「紀

州の民工芸品と旅」(仮称)の発刊を企画中です。

締切 9月10日

くわしくは県庁觀光課へ。

濁などの影響がないかどうか等の調査も行つている。

更に周辺海域における水産漁業が直接または間接にどのような影響を受けるかということが本県の場合特に懸念されるところであり、この調査についても現在その結果をとりまとめ中である。

県民相談 月～土曜日

県行政への要望や日常生活での悩みごとにについて

午後1時～午後4時

【弁護士による法律相談】

8月22日(金)、9月12日(金)

午前中～受付、内容整理

午後1時～午後4時

【移動相談】(弁護士が同行)

由良町中央公民館 8月20日、

午後1時～4時。太地町役場

11時から 西牟婁郡事務所

午後1時～4時。下津町加茂郷児童館

午後1時～4時。九度山町役場

午後1時～4時。伊都郡事務所

午後1時～4時。有田郡事務所

午後1時～4時。串本町役場

午後1時～4時。下津町役場

午後1時～4時。伊都郡事務所

午後1時～4時。有田郡事務所

午後1時～4時。串本町役場

午後1時～4時。伊都郡事務所

午後1時～4時。有田郡事務所

午後1時～4時。伊都郡事務所

お気軽にどうぞ

★ 優等。試験

統計グラフ募集

応募資格▽第一部 小学三年以下▽第二部 小学四年以上▽第三部 中学生▽第四部 高校以上的学生▽第五部 一般

児童が観察した結果をグラフにしたもの。

送付先 第一部～第四部は各学校。第五部は、市部は各市役所統計課(係)、その他は最寄りの県事務所総務課へ。

申込用紙配布 8月7日～23日

家賃 七千六百円～一万二百円

千日園地(第一種) 10戸

申込用紙配布 8月7日～30日

高総合居舍

申込受付 9月1日～2日

申込用紙配布 9月7日～30日

県庁は〒640和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

知世

体力開発センター
初級スポーツ教室
参加者募集

開設期間 10月2日～12月20日

募集教室 幼児・児童の体操教室

婦人の水泳教室 母と子水泳教室

人健康体操トレーニング教室

※各教室とも年齢別に定員や

開催曜日、時間を定めています。

申込方法 幼児・児童の教室は、

往復ハガキで8月30日までに、

発センターへ直接申込みを。

くわしくは、体力開発センター

1-(〒640和歌山市中之島向芝一

七四一一 ☎(0734)32-17

七三二)へ。

●消費生活センター「木曜教室」

会場および申込先

和歌山市西

汀丁1-12号

経済センター内

木曜教室

●消費生活センター「木曜教室」

会場および申込先

和歌山市朝日

テマ

商品のマーク、洗剤他

●木曜教室 受講生募集

期間 9月11日～11月3日

会場および申込先

和歌山市西

木曜教室

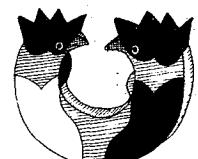
●木曜教室 受講生募集

期間 9月11日～11月3日

会場および申込先

和歌山市西

受験資格 小・中・高および特種教育諸学校の児童生徒
提出先 各学校
用紙 縦51cm・横36cm(B3)縦書
申込用紙配布 8月7日～23日
申込受付 8月25日～26日 県
申込用紙配布 8月7日～23日



催し

主催者の都合で変更することがあります。

県民文化会館 ☎(0734)36-1331

〒640 和歌山市小松原通1-1(火曜日休館)

●大ホール ▷森進一 8月24日 後0:30, 4:00

(3000~4000円) ▷開館10周年記念 松竹大歌舞伎 8月27日 後1:00, 6:00(2000~4000円)

▷勤労者音楽祭 8月30日 後2:30(無料) ▷新人演奏会 8月31日 後1:00(無料) ▷東映まんがまつり 9月14日 前10:00, 後0:30, 3:00(800円) ▷山本安英の会公演「夕鶴」 9月15日 前10:00(料金未定)

●小ホール ▷和歌山アカデミー、ピアノほか 8月17日 後0:30(無料) ▷和歌山ラテンアンサンブル 8月17日 後4:30(1000円) ▷演劇研修講座(1) 8月20日 後3:30 同(2) 8月21日 後6:00 同(3) 9月15日 前10:00 受講料は3回1000円、申し込みはハガキで県民文化会館へ

▷牧ピアノ教室発表 8月22日 後1:00(無料)

▷久保はるみピアノ 8月23日 後1:00(無料)

▷岩橋フタミピアノ 8月24日 後1:00(無料)

▷大浦由貴フォーク・ロック 8月28日 後5:00(300円) ▷利根幸子ピアノ 8月29日 前10:00(無料) ▷木上恭子音楽 8月30日 後2:00(無料)

▷県和商合唱部演奏 8月31日 後1:00(無料)

県立近代美術館 ☎(0734)36-1331

〒640 和歌山市小松原通1-1(火曜日休館)

▷大東文化大学人書作展、県高校美術・工芸教員展、創作刺しゅう展 8月14日~18日

▷グループ旺美展、ネイティブ展、毎日文化教室洋画部展 8月21日~25日 ▷青樹会展、和歌山版画協会展、グループ共展 8月28日~9月1日 ▷県美術サークル連合展、三光会日本画展 9月4日~8日 ▷紀州美術会展、県高校総合芸術祭書道展 9月11日~15日

県立博物館 ☎(0734)23-2467

〒640 和歌山市一番丁1(和歌山城公園内)

▷常設展「紀州の文化財」一般100円、大高生50円、中小学生30円(月曜日休館)

紀三井寺運動公園 ☎(0734)44-7565

県都市公園事務所 〒640 和歌山市毛見200

●陸上競技場 ▷国体予選 8月17日 ▷県民総体 8月24日 ▷県高校ジュニア陸上 8月26日 ▷県中学校選手権 9月7日 ▷県実業団陸上 9月14日 ▷海南市選手権 9月15日

●野球場 ▷国体予選 8月16日、17日 ▷国際少年親善硬式野球和歌山大会 8月18日~20日 ▷県民総体 8月24日 ▷近畿秋季軟式大会予選 8月30日、31日、9月6日~8日 ▷県下高校秋季新人大会(紀北) 9月13日~15日

●庭球場 ▷国体最終選考 8月17日 ▷和歌山市長杯 8月18日~19日 ▷近畿高校県予選 8月21日、22日 ▷県民総体 8月24日 ▷県高校選手権 8月26日、27日 ▷県下クラブ対抗 8月31日、9月7日 ▷和歌山市中学選手権 9月14日、15日

●球技・補助競技場 ▷県民総体 8月24日 ▷ラグビー高校秋季選手権 9月7日、14日

県立体育館 ☎(0734)22-4108

〒640 和歌山市中之島向ノ芝195-1

▷重量挙げ国体予選 8月17日(補助館) ▷県民総体 8月24日 ▷県硬式卓球選手権 9月6日

▷県下小学生バレーボール教室 9月15日

県立武道館 ☎(0734)44-6340

〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1-22

▷柔道女子選手権 8月17日 ▷県民総体 8月24日 ▷昇段審査会 8月31日 ▷進級審査会 9月14日

植物公園緑花センター ☎(0736)2-4029

〒649-62 那賀郡岩出町東坂本

▷自然教室(植物標本の見分け方) 8月17日

対象: 小学校高学年と中学生 ▷園芸教室(松の整枝せん定) 8月31日 対象: 一般爱好者

▷園芸教室(秋まき草花と球根) 9月14日 対象: 一般爱好者



同和連載

同和問題について

今、私達の学校の図書室には「カムイ伝」が並んでいる。この本には、徳川の封建社会の見るに耐えない差別、悲惨なしうちなどがさまざまと記されている。この本は、全校生徒に人気があり、図書室の出入りも活発になつたようだ。

しかし、農民の不平不満や一揆を起こさないために、農民の下に「工・商・えた・非人」という制度を設けた。最下位に置かれたその当時の人は達は、住所も町はずれに決められ、職業と言えば死がないのうち何人が、このころの身分差別の政策に憤慨し、そしてすべての国民は、自由で平等であるはずの現在でも、今なお残っている部落問題について真剣に考える気持ちになつただろうか。

私達はこの間、社会の時間に身分制度について学習した。徳川時代に形成された身分制度のためにいかに多くの人が、苦しい、みじめな生活を送ったことか。徳川幕府は、農民達の不満をそらせるため、また、税をきちんと納めさせるために、階級を武士の次に置いたが、あまりの重税に農民達の生活は、

のうちに何人が、このころの身分差別の政策に憤慨し、そしてすべての国民は、自由で平等であるはずの現在でも、今なお残っている部落問題について真剣に考える気持ちになつただろうか。

私達はこの間、社会の時間に身分制度について学習した。徳川時代に形成された身分制度のためにいかに多くの人が、苦しい、みじめな生活を送ったことか。

私達はこの間、社会の時間に身分制度について学習した。徳川時代に形成された身分制度のためにいかに多くの人が、苦しい、みじめな生活を送ったことか。

私は、徳川幕府の卑劣な政策になげき、激しくいきどおりを感じる。この人達もきっと生き残つてゐる。しかし、どんな抵抗も許されない程厳しい政策の社会だったのだ。

私は、徳川幕府の卑劣な政策になげき、激しくいきどおりを感じる。この人達もきっと生き残つてゐる。しかし、どんな抵抗も許されない程厳しい政策の社会だったのだ。

現在、私達は、あまりにも平和な世の中には見えてゐる。しかし、その裏で、今だにいわれのない部落差別に苦しむ

の言葉を思い出した。この教育によって、自分がしてほしいくない事は、人にもしてはならない。どんな時でも、相手の立場に立つて考えられる広い心の人間でなければならぬと思う。

この世から差別を追放するためには、「誰かやつてくれるだろ」と人まかせにしてはいけない。私達一人一人が自觉を持ち、皆んなで協力して同和なんて考えることのない世の中にしたいものである。

(感想)

江戸時代の封建制に対する作者の激しい怒りと、純粹な憤りが、部落差別の存在を許している現在の社会はまさに

人のいる事を忘れてはいけないと思う。この人達は、何の理由もないのに、あのひんやり封建社会が残したツメ跡を何百年もたつた今も消せないでいるという事は、現在に生きる日本人一人一人の責任だと思つ。私達は、自分だけが良ければいいという島国性格を捨て、皆んなの為に役立つ心を開こう。

私が小学校の頃、薬師寺の管長さんが教えてくれた。「かたよらない心」「こだわらない心」「とらわれない心」

「ひろく、ひろく」「もつとひろく」

人権の尊重にあります。にもかからわず現在なお、人権を著しく侵害する事実の存在が許されることは、すべての人間の責任なのです。

部落差別を断じて許すまでの課題であることを強く訴える作文です。

とする社会の確立こそが、国民的課題であることを強く訴える作文です。

は、毎月末の土曜日、午前十時から「県民マイク」(和歌山放送)で放送しています。

連載中のこの作文集

は、毎月末の土曜日、午後6:00と10:00

豊かに生きる月後6:30

マグリーンスポーツ施設「中辺路町」 8月11日、18日

△紀州清水の仕事歌 8月25日、9月1日 ▷熊野古道「中辺路」

9月8日、15日

△ほくひとりばっち(2) 8月17日

△脳性まい児の家庭指導 8月31日

△こちら小児科 9月14日

△障害児保育 9月7日

△小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△魚協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日

△老後の生きがい 9月13日

△漁協婦人部の活動 古座町西向

△8月16日 ▷同和問題を考える小中高校生の作文から 8月23日

△独立子供王国 8月30日

△ようこそ和歌山へ 海外技術研修員 9月6日